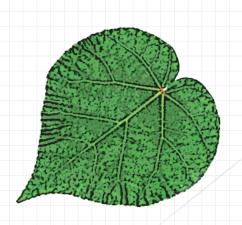
■ 漫湖水鳥・湿地センター 市民生きもの調査員育成事業

2018

# 漫湖みんなで(ラ

manko minnade lab

発見しようなぜ?」を博士といっしょに、



第二期テーマ:水辺の植物(全4回)

講師: 佐藤 寛之 博士 (沖縄生物倶楽部)

## √ラボの日程

■ 活動日: 2018年 10月13日(土) /11月10日(土) /12月8日(土) /2019年 1月12日(土) の全4回

■ 定 員:5名程度 ■ 参加費:無料

■ 対 象:小学4年生以上~大人の方で、植物に興味・関心のある方、植物を使って遊んでみたい方

※ただし、上記の全4回の日程にすべて参加できることが条件となります。

√ラボの内容

### ( 活動スケジュール



#### 「身近な植物の見方と水辺植物の特徴」

○日時: 2018 年 10 月 13 日 (土) 14:00 ~ 16:00 ○内容: マングローブをはじめとした、漫湖で生育する 様々な植物をじつくり観察し、植物の基本や種類によるつ くりの違いなどについて学ぶ。



#### 「ガーナ森に残された植物たち」

〇日時: 2018年11月10日(土)14:00~16:00 〇内容:ナハキハギが観察できるガーナ森を出発し、漫湖水鳥・湿地センターまでの国場川沿いを植物散策し、地形的変遷による植生の移り変わり等について学ぶ。



#### 「海岸植物オオハマボウに迫る」

○日時: 2018 年 12 月 8 日 (土) 13:00 ~ 17:00 ○内容:沖縄海岸植物の代表とも言えるオオハマボウの 観察と、その特性を活用した「天女の羽衣」づくりに必 要な樹皮を採取し、最終日に向けて下処理を行う。



#### 「みんなで挑戦!!天女の羽衣伝説」

〇日時:2019年1月12日(土)14:00~16:00 〇内容:3日目に処理した樹皮に手を加えて「天女の羽 衣」の再現に挑む。手技の醍醐味と先人の知恵に触れ、 現代における植物の利用価値について再考する。



【お申し込み・お問い合わせ】漫湖水鳥・湿地センター ☎098-840-5121